

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会

第 3 号

2011 (平成23) 年 6月18日 (土)

せつ さ たく ま 切 磋 琢 磨

がくじだいichi
学而第一⑮

寺子屋・こども論語塾主宰 新 田 修

こんげつ いせいだいに はい へん とくちよう じん ことば いちど で
今月から、いよいよ為政第二に入っていきます。この篇の特徴は、「仁」という言葉が一度も出て
こないことと、孔子先生の政治論や君子論または親孝行に関する章句が比較的多く出てきます。
そどく いみ がわからなくても、大きな声を出して読む)で音の響きとリズムを楽しみましょう。
さいしょ せつ さ たく ま ことば がつ だい かいろん ごきょうしつ まな がくじだいichi だいじゅうごしょう
さて、最初の切磋琢磨という言葉は 5月の第6回論語教室 で学んだ、学而第一の第十五章に
でてくる四字熟語で、一般的な意味は、「志」を同じくする者が、お互いの欠点や誤りを直しあつて
こうじよう じゆくせいむ いっしょうけんめいどりよく がくもん はげ にんげんせい
向上をはかること。」となります。塾生向けとしては、「一生懸命努力して学問に励み、人間性を
たか 高めること」という意味でとらえて下さい。と話しました。
ともだち はげ とも こうじよう ときもち ことば
つまり、友達と励ましあいながら、共に向上していこうという時に用いる言葉です。
じゆくせい ことば う せいかつ ゆういぎ おく
塾生のみんなは、この言葉をしっかり受けとめ、これからの生活を有意義に送って行ってほし
いと願っています。

お 知 ら せ

先月、お知らせのプリントをお渡しし、説明しましたが、今一度お知らせします。
来る 8月20日(土)に行われます「第9回論語教室」は、ベストセラーにもなりました、今、話
題の親子で楽しむ「こども論語塾」の著者・安岡定子先生をお招きし、場所を札幌サンプラザホテ
ルに移して実施します。従って、この日の坐禅はお休みです。
塾生・保護者が対象ですが、見学されたい方がいれば、事前に世話人会代表の高島篤氏
(090-1385-6089)に人数のみの連絡をお願いします。

当 日 の 流 れ

日 時 平成23年8月20日(土)14時~15時30分(受付は13時20分~)
場 所 札幌サンプラザホテル・2階「平安の間」北区北24条西5丁目・地下鉄北24条
駅下車、1番出口より徒歩3分です。
入 場 新田塾長の先導で、安岡先生が入場しますので、拍手でお迎え下さい。
紹 介 高島代表より安岡定子先生をご紹介します。
講 話 安岡先生に30分~40分程度、論語の魅力についてお話戴きます。
記念品贈呈 新田塾長より安岡先生に記念品の贈呈を行います。
講 義 新田先生のいつもの論語の素読を約45分程度行います。安岡先生は見学されます。
お礼の言葉 塾生の代表(後日お願いします)が安岡先生へお礼の言葉を述べてもらいます。
退 場 新田塾長の先導で、安岡先生が退場しますので、拍手でお見送り下さい。